

学部：小学部

教科・領域：自立活動（コミュニケーション）

対象児童生徒の実態：会話のやり取りが苦手

教材名：トーキングゲーム/すきななのどっち/Try Game※市販品

教材の説明：

「トーキングゲーム」は、カードをめくり、出たお題について話をするカードゲームです。他者が話している間は黙って聞く、難しいお題はパスできるというルールが、子どもたちの安心感につながります。相手の話に集中する力にもつながります。

最初はパスだった児童が、少しずつ自分の言葉で話すようになっていたり、それを周りの児童が集中して聞くようになっていたり、焦らずに続けていく中で少しずつ子どもたちの変化が見られます。

他にも2つからどちらかを選ぶ「すきななのどっち」「Try Game」もあります。

心を閉ざしていた子の心を開いたのは  
勝ち負けのないゲームでした。



(toribaco より)



